

---

# 幸せすぎて(らき すた こなた×ゆたか)

natsuki

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幸せすぎて（らきすた こなた×ゆたか）

### 【コード】

N90710

### 【作者名】

natsuki

### 【あらすじ】

恋人同士になったこなたとゆたかの、寝起きの1コマです。

(前書き)

らき すたの二次小説(こなた ゆたか)です。  
百合成分があります。

「おはよう。こなたお姉ちゃん。」  
土曜日の朝、隣に寝ていたゆーちゃんの声によって目が覚めた。  
「うーん」

半身を起してから、パジャマ姿で大きく伸びをする。

カーテンの隙間からは晩秋の柔らかい陽光がさしこんでくると同時に、冷たい空気も流れてきて身体が震える。

「ちよつと寒いね」

「もう11月だから」

ゆーちゃんは両肩を竦めてからうなずくと、甘えるように身体をよせてくる。

綿100%であろうパジャマの布地から、柔らかな二の腕の感触が伝わってきた。

私とゆーちゃんが恋人同士になってから、もうすぐ1カ月になる。小動物のように可愛らしいゆーちゃんは、表情がころころと変わることもあつて、毎日が新鮮な驚きと喜びにあふれており、飽きるということがない。

「ねえ。こなたお姉ちゃん」

「うん？」

「私って」

しかし、ゆーちゃんは、口に出そうとした言葉を途中でひっこめてしまう。

「どうしたの？」

軽く先をうながすと、彼女はしばらくためらってから残りの言葉を紡いだした。

「こんなに幸せでいいのかな？」

「どづいづこと？」

疑問の言葉とは裏腹に、彼女が抱いた心情は十分に理解できた。

私とゆーちゃんの性別はどちらも女である。

仲の良い関係になれても、恋人同士になれる確率は天文学的とはいわないまでも、非常に低い。

つまり、私とゆーちゃんが結ばれたのは、かなり運が良かったのだ。

「こなたお姉ちゃんと両想いになれるなんて、今でも信じられないよ」

「そうなんだ」

私は、少女の潤んだ瞳を覗きこみながらうなずいた。

「だから、時々ね。これは夢なんかじゃないんだって思うの」

「ずいぶん長い夢だね」

しかし、からかいを含んだ私の言葉に反応せず、ゆーちゃんは心情の吐露を続ける。

「朝起きたらね。ベッドにこなたお姉ちゃんはいなくて、台所で会ってもお姉ちゃんはわたしを単なる妹としか見なくなってしまうんじゃないかって、いつも思うの」

ゆーちゃんは辛そうに顔をゆがめて、心に巢食っていた不安を吐き出した。

「やっぱり、幸せすぎるからかな」

「そだね」

ゆーちゃんの言葉に頷いたけれど、いたいけな少女を不安に陥れてしまったのは、やはり私の罪だのだろう。

そして、犯してしまった罪は、誠意ある行動によってあがなうしかない。

自分にとって都合の良い論理を完結させた私は、天使のように愛くるしい少女の、ガラス細工のように壊れやすくして華奢を強く抱きしめる。

「お姉ちゃん？」

温かいというより熱い体温がダイレクトに伝わり、朝だというのに火がついてしまう。

「ゆーちゃん。いいかな」

「……うん」

私は、小さく頷いた従妹の顔を3秒ほど見つめたあと、唇をゆっくりとふさいだ。

（おしまい）

(後書き)

初投稿です。

今後ともよしなに。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9071o/>

---

幸せすぎて（らき すた こなた×ゆたか）

2010年11月15日15時41分発行